

令和3年第66回東京双松会総会の開催中止について

東京双松会会員の皆様へ

東京双松会 会長 井原勝美

新型コロナウイルスの猛威のため自粛などを余儀なくされている毎日ですが、会員の皆様におかれましてはお変わりなくお過ごしでしょうか。

この度の新型コロナウイルスに罹患された皆様と感染拡大により生活に影響を受けている皆様に心からお見舞い申し上げます。

平素は東京双松会の活動に格別のご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、令和3年8月27日現在、関東地方では1都6県で新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が発令され、さらに地域の拡大や期間延長も検討されています。ワクチン接種の効果で状況が好転することを期待していましたが、陽性者数の推移を見る限りコロナ禍の収束にはほど遠い状況と思われます。このような中、本年は10月16日(土)に東京双松会総会の開催を予定していましたが、前述の通りコロナ禍が収束するにはまだ時間を要すると思われ、何よりも会員の皆様の健康を第一と考え、本年の東京双松会総会の開催を中止とすることにいたしました。

安全に開催するための手段等を会場側と検討を重ね、幹事にて対応策につき協議しておりましたが昨年に続き、「会員の皆様の健康が第一であり中止にせざるを得ない」という苦渋の決断に至ったものです。恒例の総会であり毎年楽しみにされている会員の皆様に大変申し訳なく思いますとともに、私個人としてもとても残念でなりません。

失望のほどいかばかりかとお察しいたしますが、何卒ご寛容にてご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、予定していましたが公益社団法人日本バスケット協会(JBA)審判グループジェネラルマネージャーの宇田川貴生さん(S55年卒)の講演、大岩篤郎さん(S42年卒)妻屋秀和さん(S58年卒)岩井翔平さん(H22年卒)による東京双松会3世代オペラ歌手の競演、俳優で落語家の富岡寛さん(S46年卒・芸名:秋山格之進・麴家寛太)による落語につきましては来年の総会にてご講演並びにご披露いただくよう調整をしています。

末筆ではありますが、会員の皆様におかれましてはご健康に気を付けていただき、くれぐれもご自愛いただきますようお願い申し上げます。